

みなみかぜ

令和5年度学校教育目標

「ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成」

学力テストの結果が返ってきました

12月に実施しました熊本県学力調査(3年以上で実施)、町学力調査(1・2年)の結果が学校に届きました。

学校では知・徳・体の3つの能力を育てますが、中でも学力は、学校教育目標でもある自らの夢を実現していくためにもとても重要な力です。

結果は、全ての学年・教科で全国平均を上回っていました。子どもたちが先生と一緒に頑張ってきた成果です。中でも昨年度より落ち着いて学習に取り組めるようになってきた子どもたちが増えてきました。また、電子黒板などICTの活用も当たり前ようになってきています。タブレットの活用も徐々に進んできました。

今週は、各学年の全体分析や問題などの分析を行いました。結果の分析が終わり次第、またお伝えしたいと思います。



菊陽町青少年健全育成町民会議全体研修会から

1月27日(土)に町の図書館ホールで標記の研修会が開催されました。県民会議会長・熊本大学名誉教授の吉田道雄氏を講師に、「青少年とともに生きる社会創り」～毎日が[一期一会]の蘇り～というテーマで講演がありました。

いろいろなお話があったのですが、私になるほどそうだなあと思ったのは、「小さな親切 大きな感謝」というところでした。小さな親切、大きなお世話という言葉が一時期はやっぱりしましたが、そうではなくて、小さな親切に大きな感謝で応えることで、お互いが気持ちよくなり、コミュニケーションがよりうまくいくようになるそうです。

今の日本にはそういったところが当然のようにない感じがするとのことで、小さな親切、大きな感謝運動を提案されていました。子どもたちにも伝えたい内容でした。

おすすめの本シリーズ25

- ①本名「まほうのじどうはんばいき」 ②対象年齢：小学生1年
③94P ④作者：やまだともこ ⑤絵：いとうみき
⑥出版社：金の星社



こうへいが見つけた変わった自動販売機。ボタンを押すと、そのとき必要なものが何でも出てきます。しだいに販売機に頼っていくこうへいを心配したお母さんが、ボタンを押したことで、突然販売機が姿を消してしまいました！